

「感染症対策」と「熱中症対策」

副校長 細井 宏一

新規感染者数が期待するほど減っていません。変異株のことも気がかりです。依然として油断ならない状況と考えております。ご承知のように緊急事態宣言は6月20日で解除されますが、6月21日以降は「まん延防止等重点措置」となるようです。そこで、本校では6月21日から1学期終業式までを下記のような対応とします。

07/13の終業式まで、「時差登校」「1コマ35分の7校時時程」を継続します。

つまり、登校時刻は**9:20登校**（8:50~9:20）です。通常登校時刻には戻しません。

〇水曜日（6/23,6/30,7/7）は、オンラインではなく、学校に登校して授業とします。（9:20登校）

4年生と6年生の移動教室は、該当学年の保護者の方には、すでに説明しておりますが、分散にしたり、宿泊数を短くしたりなど、様々な感染対策をしていますので、さらに万全にして、実施をいたします。

なお、今後の感染状況でさらに変更する可能性がありますことをご了承ください。

学校では、水泳学習も始まっています。水泳時はマスクができませんので、次のような感染対策をしています。

- ①人と人との距離をとる。プールの中には学年全員を一度にいれない。多くても半分ずつまでとする。
- ②水泳学習中の会話はできるだけ控える。
- ③教員はマウスシールドをつける。
- ④着替えは密を避けるため男子は体育館、女子は各教室とする。その際、換気が十分にできるよう、ドアは開けておき、パーテーションで目隠しする。



先日は、講師を招き救命救急法の研修を行いました。毎年、訓練をしていますが、少しずつ改訂されているようで、最新の情報も教わりました。さらに「海岸における離岸流について」や、「三角巾の使い方」「救助時のレスキューチューブの使い方、人の運び方」なども学びました。AEDもすでに1つありますが、菊泉会のお力を得て新たにもう一台購入をします。より安全に水泳学習ができるように、教職員一同で努めて参ります。

「感染対策」と同時に「熱中症対策」も大事な時期になりました。子どもは体が小さいので、暑くなってくると体温の上昇も早いそうです。特にマスクをしていると、なおさら気をつけなければなりません。教室内は適切にエアコンを使います。外での活動は、文部科学省のガイドラインや練馬区公立学校の方針に準じて「気温の高い日に外での体育の時間や外遊びのときは、マスクは外してよい」とこととします。ただしその場合には、できるだけ距離をとるよう留意します。集合して話し合いなどのときは、マスクをするようにします。また、児童が自らが、マスクを外すことができたり、調子が悪ければ無理しないよう声をかけ、指導をしております。帽子をかぶることも指導していきます。関東地方も、梅雨入りしました。しばらくは、雨の日も多くなりそうです。雨の日の休み時間の過ごし方も、気をつけなくてはなりません。どのような遊びをしたら、感染症対策をしながら、雨の日遊びができるのか、これも、児童と共に工夫していくようにしていきます。今後ともよろしく願いいたします。